



2026年7月発行

沼津市文化財 センター通信 Vol.18

文化財通信
バックナンバー沼津市公式Youtube Ch.
(沼津の歴史紹介)

しずおか遺産「駿河湾のめぐみと行き交う船」(第1回)

しずおか遺産とは、県内の魅力的な文化財を多くの人に知ってもらい、現地を訪れてもらうため、県内の市町が協力して作った、様々な文化財などを結びつけたストーリーです。令和7年度までに9件が作られ、沼津市は富士市と協力して、**駿河湾の船**をキーワードとした「**駿河湾のめぐみと行き交う船**」というストーリーを作りました。ストーリーで取り上げた文化財などは広範囲に点在していることから、右図のように「**富士**」、「**沼津**」、「**戸田・大瀬崎**」の3つのエリアに分けています。各エリアにはエリアごとの個性や共通点などの特性を知ることができる文化財や関連展示施設がありますが、ここではストーリーで取り上げた3つの内容について紹介します。



船の歴史



安宅船(復元模型)

古墳時代の初めには、水上交通を支配した有力者により浮島沼を一望する場所に前方後方墳や前方後円墳が造られます。奈良時代頃には、カツオを捕っていたようで、沼津市付近からはカツオ製品を都に納めていたことが記録に残っています。戦国時代の天正8年(1580)には、北条氏と武田氏による駿河湾海戦が行われ、北条氏は大型軍船である安宅船を投入しています。駿河湾には漁の船に加え、人や物を輸送する廻船も行き交っており、戸田にある明治時代初期に建てられた擬洋風建築の松城家住宅は、江戸時代から廻船業を営んでいた松城家の繁栄を今に伝えるものです。江戸時代の嘉永7年(1854)に発生した安政東海地震で被害を受けたロシア軍艦「ディアナ号」は、その後沈没しましたが、戸田の船大工たちにより日本初の本格的洋式帆船「ヘダ号」が代替船として建造され、その技術力の高さは日本近代造船の発展に貢献しました。

風景と船

富士山とともに美しい景色をもたらす駿河湾や浮島沼には、昔から船が行き交っていました。海岸には千本松原が続き、海辺の保養地の様子を伝える旧沼津御用邸苑地(沼津御用邸記念公園)や豊かな自然と漁船が出入りする港の景色に出会うことができます。



戸田の御浜岬

めぐみと漁の民俗

駿河湾は水深2,500mに達する日本一深い湾であり、豊富な水産物をめぐみとした食文化を楽しむことができます。また、内浦・静浦などで使われていた漁撈用具などからは伝統的な漁の様子を知ることができます。なお、大瀬崎にある海の守護神がまつられている大瀬神社では、漁民が奉納した漁船模型や漁撈に関する絵馬を見ることができるほか、大瀬まつりや戸田の漁師踊・漁師唄が毎年開催され、船で働く漁民の信仰や芸能が、現在に伝えられています。

戸田のタカアシガニと
深海魚料理しずおか遺産
SHIZUOKA HERITAGEしずおか遺産紹介HP
詳しくはこちら

▶次号ではしずおか遺産で取り上げた、「沼津」、「戸田・大瀬崎」の2つのエリアにある文化財などについて紹介します。



スタ世む リイ界か ツムへし プの

日時 8月1日(土) 10:00～14:00
(最終受付 13:00)

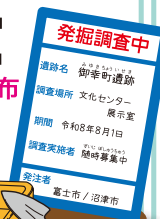
場所 沼津市民文化センター 1階展示室

対象 小学校低学年から中学3年生までの
児童生徒

主な内容

- 土器づくり・勾玉づくり < 有料 各 500 円 >
全3回 各回 土器づくり 10 名
勾玉づくり 15 名
- ☆ 受付 9:30 から先着順で整理券配布
- 土器パズル&接合体験
- 発掘調査体験
- 発掘調査出張ミニ展示

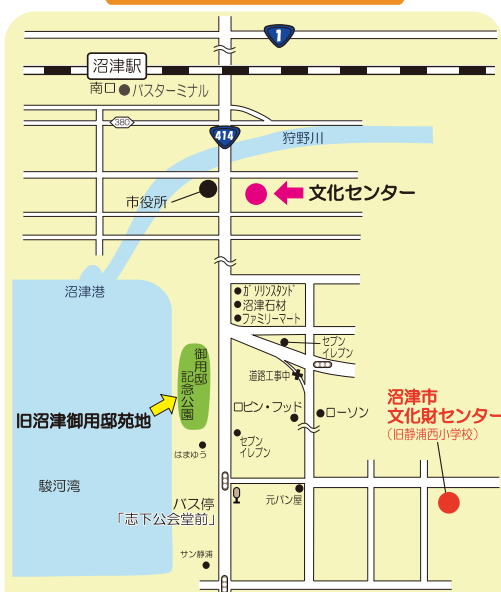
申込不要



「旧沼津御用邸苑地？」 御用邸記念公園じゃないの？」

実は御用邸記念公園の大部分は、**国の名勝**「旧沼津御用邸苑地」に指定されています。**名勝**とは文化財保護法で「庭園など我が国にとって芸術上または鑑賞上価値の高いもののうち重要なもの」とされており、旧沼津御用邸苑地は、松林や富士山・海を含む美しい景観が楽しめる空間として、また明治時代以降の別荘地の発達の歴史を伝える場所として、平成 28 年(2016 年)10 月に **国の指定**を受けました。

案内図



いつてみよう!

旧沼津御用邸苑地

今年は指定から **10 周年**の記念すべき年。松林の整備も進み、景色も少しずつ変わってきています。「身近すぎて行ったことがない」という沼津市民も多いと聞きますが、ぜひ **国指定名勝**という視点で訪れてみてください。

沼津市文化財センター

展示室見学 平日 9 時 00 分から 16 時 30 分
(土・日曜日、祝日、年末年始はお休み)

見学無料

〒410-0106 静岡県沼津市志下 530

TEL 055-935-5010 / FAX 055-933-1270

沼津市産業振興部文化政策課 文化財企画係・文化財調査係

E-mail cul-bunkazai@city.numazu.lg.jp

